



若者の活躍をもっと

今年もとうとう年末12月となり、何かと心せわしい思いでお過ごしのことと思います。8月の町長選、10月の衆議院選、11月の知事選と1年のうちに町県国と3つもの選挙があった大変な年でした。皆様には期日前投票も含めて貴重な1票を行使していただいたことと幸いです。

18歳から選挙権を持つことも当たり前のことになってまいりました。残念ながら野木町には高校や大学がありませんので、中学生生活を最後に、各地の高校や職場に旅立っていきます。初めて投票用紙が送られ選挙権を行使する高校3年生の時には、他の自治体へ通っ

ている身の上となっているわけです。だからこそ若い思いやご意見諸々を気軽にお聞かせいただく機会を作りたいと思っています。そして少しでも政策に反映できたらと思っています。

野木町は「住みやすく暮らしやすい町」とよく言っています。烏山生まれ宇都宮育ち、20代東京、30代茨城、40代から当町という自分を顧みても、野木町はコンパクトにまとまった暮らしやすい町だと思っています。そして未来を託す若者たちこそ活躍できる町にしていかなければと思っています。

今年ももう残りわずかですが来月の「はたちの誓い」に耳を傾け、小さくてもきらりと光る若者たちに夢が託せて活躍の場ができるようになればいいですね。

来年が良き年でありますように！お祈りしております。

愛称が「日東工業エニスホール」に決まりました

日東工業(株)様とのネーミングライツ契約により、野木町文化会館(エニスホール)の愛称が、令和7年1月1日から4年間、「日東工業エニスホール」に変わります。

正式名称の変更はありませんが、町は今後、この愛称を積極的に使用していきます。

問政策課 ☎(57)4118

トピックス ～町の話～

渡良瀬遊水地の治水事業促進に関する要望活動

10月8日(火)に渡良瀬遊水地を囲む4市2町(野木町、栃木市、小山市、古河市、加須市、板倉町)で治水事業促進に関する要望活動を行いました。

当日は、国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所をはじめ国及び地元選出国会議員等に、周辺地域の安全・安心を確保するため、渡良瀬遊水地の治水機能の向上に向けた事業の推進について要望しました。



(左から 加須市長、野木町長、小山市長、栃木市長、利根川上流河川事務所長、古河市長、板倉町長、利根川上流河川事務所副所長2名)

問政策課 ☎(57)4101



間引菜のちくちく刺すは哀れなり
藤田五月

長兄逝きて里の遠さや虫の声
中山タツ江

黄昏の燈影を連れて蚊喰鳥
多田美一

長き夜や「そこ読んだよ」吾子の声
瀧敬子

秋の空悲しいまでに澄わたり
諏訪洋子

後の月横向きの顔自然なり
須田初江

亡き母に告げたき事や曼珠沙華
清水和歌子

天高く言葉の御馳走交わしおり
篠田美代子

風紋は夜の砂丘の愁思かな
石倉夏生

【講師吟】

投稿俳句

野木俳句会

トピックス ～町の話～

1食で塩分2g 食事教室を開催

《レシピは
こちら》



9月27日(金)、減塩メニューの調理実習や、塩分が2g未満の食事を実際にし、減塩について学びました。参加された方からは、「ごま油のコクで塩分を抑えられることを学んだ。」や、「酸味や香辛料、香味野菜を上手に使って、減塩を心掛けたい。」という声をいただきました。

町では今後も生活習慣病予防のための栄養教室を開催します。



問健康福祉課 ☎(57)4171

「お口の健康」8020 運動表彰

8020運動とは、80歳になっても健康な自分の歯を20本残そうという運動です。

小山歯科医師会および町では8020運動の普及啓発を目的に毎年対象者の方を表彰しています。今年は10月25日(金)に役場にて表彰式を行いました。本年度は53名の方が対象となり、当日29名の方が出席されました。80歳になっても自分の歯を残すため、毎日の歯磨きを心がけましょう。



問健康福祉課 ☎(57)4171

町政功勞表彰

9月25日(水)町医として多年にわたり、保健衛生の向上に尽くされた功勞を讃え、公室において表彰式が行われました。

【町政功勞表彰】町医 遠乗 秀樹 氏



問健康福祉課 ☎(57)4171

教育委員に任命されました

9月の議会定例会において、西村光代氏の教育委員選任が同意され、10月1日付で町長から任命されました。



問こども教育課 ☎(57)4181

野木町SNS・公式ホームページで町の情報発信中!!

LINE

X

Facebook

Instagram

公式HP



のぎ子通信

赤羽



みちえ



野木町観光大使 赤羽みちえ先生連載第17号